

広告会社ユーザー向け資料  
進行表のオンライン化“Radi Pos 2.0”  
＜概要＞

2020.3.17

業協ラジオCM運行WG

# 概要編の内容

---

1. オンライン運用の進捗
  2. 利用状況
  3. 進行表のオンライン化
  4. 広告会社向け情報
  5. 利用開始に向けて
  6. まとめ
- スケジュール・体制図



# 1. オンライン運用の進捗

---

- |           |                                   |
|-----------|-----------------------------------|
| 2018年10月  | CMオンライン搬入への一元化                    |
| 2019年 4月～ | 進行表オンライン化の開発準備<br>(10月～ システム開発)   |
| 2020年 4月  | 進行表オンライン化スタート<br>“Radi Pos 2.0”へ！ |

# 1. オンライン運用の進捗

<Radi Pos関連>

19年4~9月

19年10月~12月

20年1~3月

20年4月~

利用申込・普及促進

進行表オンライン化の検討

進行表機能の開発

進行表機能の普及

民放連  
全社説明会

▽  
6月

業協東  
阪名説明会

▽  
7月

民放連  
全社説明会

▽  
1月

業協東  
阪名説明会

▽  
延期

^  
CM搬入基準の適用  
▽

業協説明会その他

## 2. 利用状況

<登録状況> ※2月末

ユーザー分類	登録	5月比	
民放連放送局	101局	—	オプション機能あり 54局
広告会社(制作・媒体)	696社	+118	放送局(オプションあり)は含まず
制作会社・ポスプロ	265社	+15	
計	1,062		

登録ユーザーが1,000社超え！

## 2. 利用状況

### <搬入実績①> ※2月末

年月集計	本数	広告主数	広告会社数	素材数
2019年4月	7,737	431	236	2,027
5月	5,220	325	194	1,313
6月	8,386	376	230	1,688
7月	6,972	448	247	1,638
8月	4,488	369	208	1,368
9月	5,721	422	251	1,532
10月	6,809	426	236	1,878
11月	6,973	415	236	1,513
12月	8,106	<u>544</u>	<u>273</u>	2,136
2020年1月	4,552	334	197	1,253
2月	4,125	363	224	1,158
2019年度計	69,089	—	—	(※)15,476
過去累計	170,096	(※) 2,421	(※)693	(※)33,018

※重複を除く

搬入本数は累計で  
170,096本。

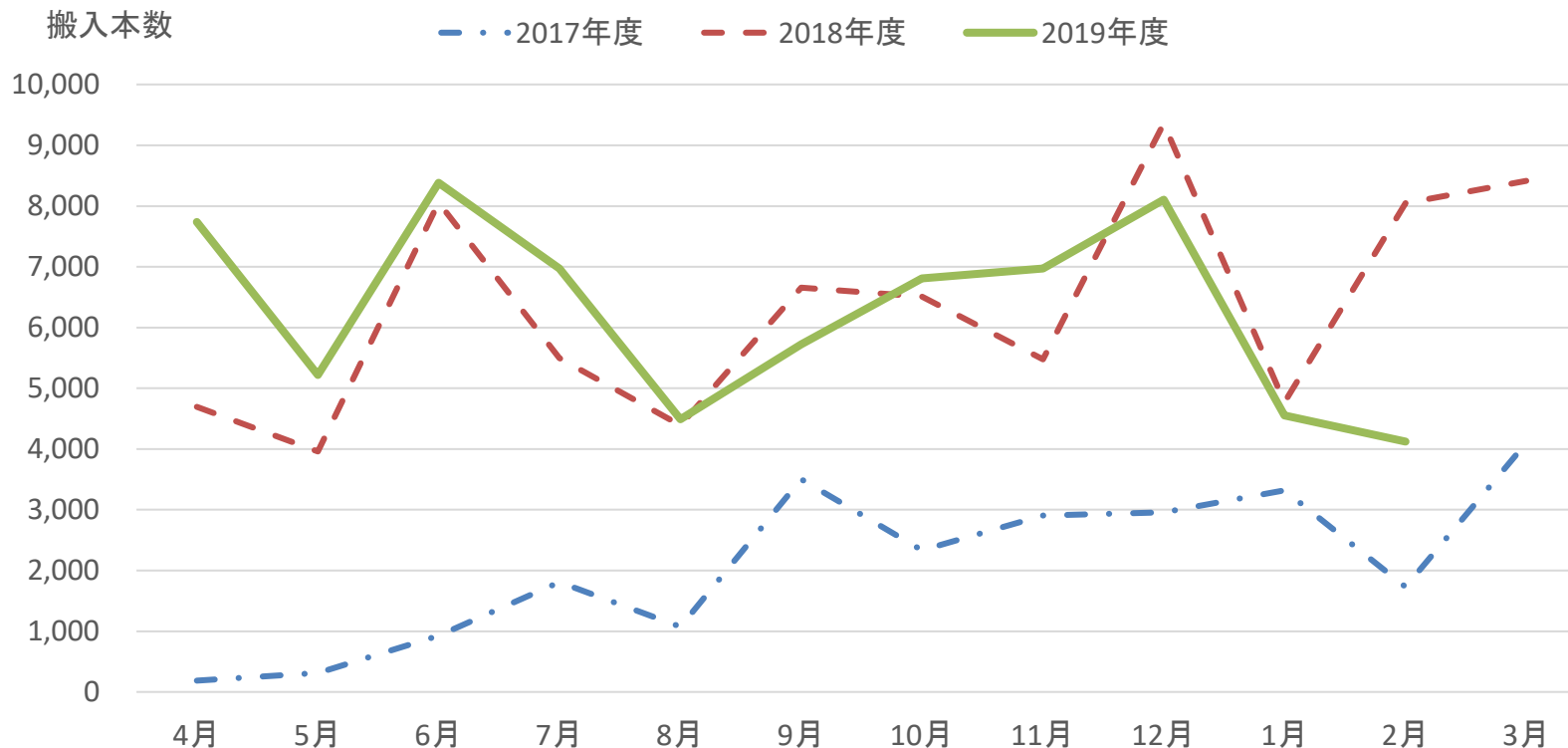
月間利用者数は  
増加傾向が続く。

累計利用社は  
広告主が2,421社  
広告会社は693社。

年間搬入本数は75,000本ペース！

## 2. 利用状況

### <搬入実績②>



19年度は月間6,000本を越えるペース。18年10月のオンライン一元化以降、既存素材の継続使用が増加し、搬入本数(新規素材)の伸びは鈍化してきた。

## 3. 進行表のオンライン化

---

▶ 4月、いよいよスタートです！

事前の周知と準備でスムーズに移行しましょう！！

目的：

- ①現状、オフライン作業である進行表を、素材送稿と同じシステムを利用してオンライン化することで、業務効率を大きく向上
- ②ペーパーレス運用への移行によって、紙、FAX等の機器、運送費(主に広告会社)などの大幅なコストダウンが可能に
- ③各放送局の営放システムとの連携が進めば、進行データや共通コードとの組み合わせで、局制作を含む素材管理などの高機能化へ繋がる  
(Radi Pos 3.0へ)



## 3. 進行表のオンライン化

---

### ▶ Radi Pos 2.0とは

共通ポイント：

- ①現状のCM素材オンライン送稿に、進行表の作成/送受信機能を追加することで放送局と媒体扱い広告会社が使用できる基本機能を拡張する。  
→ ラジオCM素材搬入基準【2020年1月改訂版】に反映
- ②合わせて、放送局オプション機能(ダウンロード以外)も基本機能へ組み込み放送局間の機能差を解消。オプション機能の追加料金は無くし、放送局の料金体系を媒体扱い広告会社と同じ、関連売上を基準にした定額制へ変更。  
→ オプション機能の未使用局は、ユーザー情報の追加登録が必要
- ③従来は課金されていた放送局の自局制作・自局搬入CM素材を課金対象から除外することで、自局制作素材のアップロード、共通コード運用が使いやすくなる。

## 3. 進行表のオンライン化

---

### ▶ Radi Pos 2.0とは

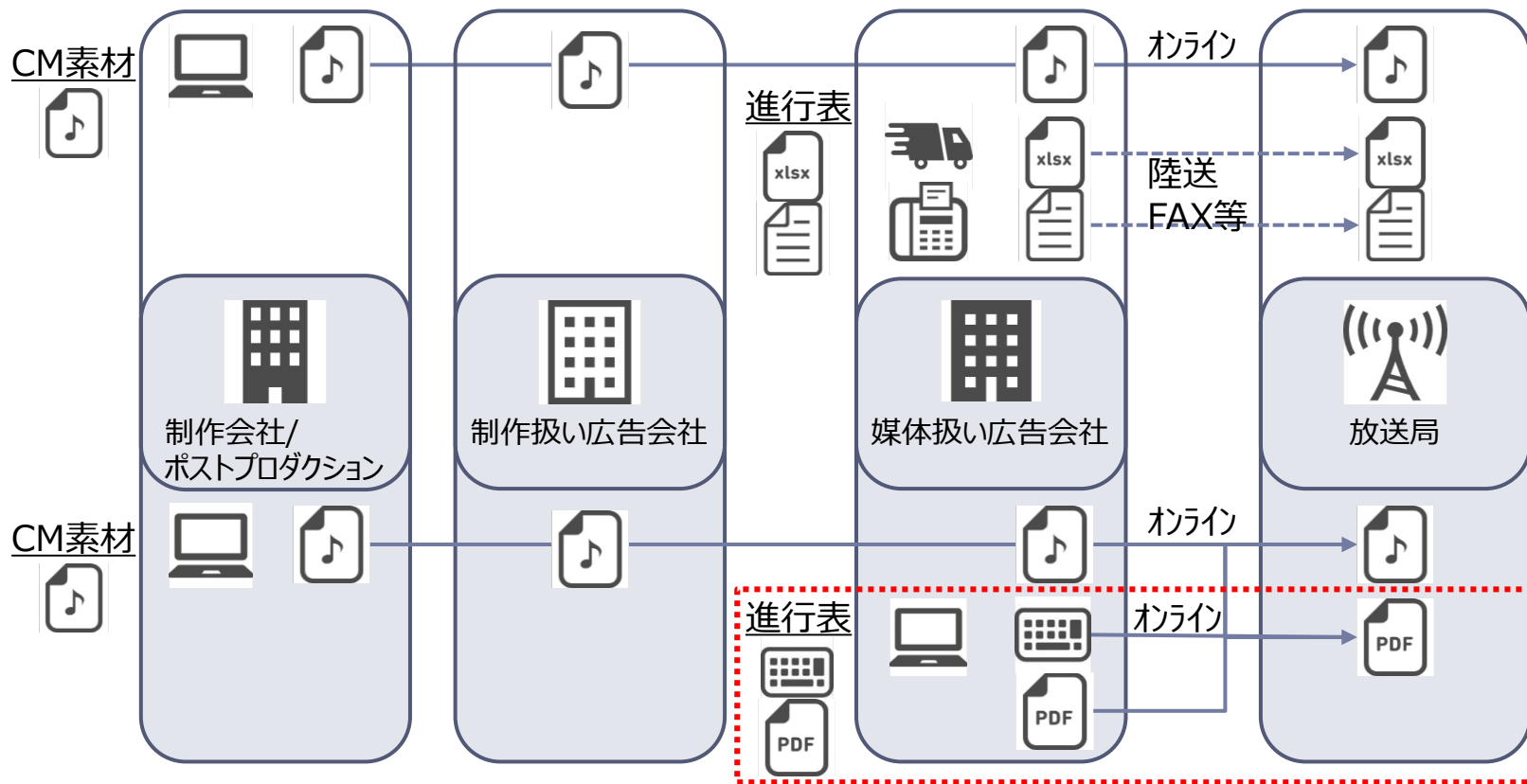
応用ポイント：

- ④放送局の営放システムとの連携により、進行表/CM素材の自動取り込みや時間取り明細表データの活用が可能になる。〈個別対応〉  
→ PDFファイル添付機能(Aパターン)の追加後、順次対応を予定
- ⑤放送局・広告会社で進行フローを見直し、ペーパーレス運用へ移行することで紙、FAX等の機器、運送費(広告会社)などのコストダウンが実現する。

### 3. 進行表のオンライン化

#### ▶ 利用イメージ

<RadiPos 1.0> CM素材と進行表が別作業



<RadiPos 2.0> CM素材と進行表が同じシステム(同時作業も可能)

## 4. 広告会社向け情報

---

### ▶ ユーザーメリット

媒体扱い広告会社：

- ①CM素材・CM進行表の一括作業による効率化
  - ・CM素材と同じシステムで進行表の作業が可能になり、効率化が進む
  - ・素材と進行表を同時に作業すれば、放送局へ同時に搬入できる
  - ・緊急対応のためのFax併用が必要なくなる
  
- ②CM進行表の送付コストの削減
  - ・進行表の陸送に関わる伝票・封筒、運搬費用などがなくなる
  - ・Faxの併用をやめれば、機器、用紙代などがなくなる
  
- ③CM進行表の搬入時間の圧縮
  - ・進行表の陸送に関わる搬入時間がほぼ無くなる
  - ・素材と進行表を合わせて搬入すれば、タイムラグもない

## 4. 広告会社向け情報

---

### ▶ 利用料金

広告会社ユーザー：

#### ① 媒体扱い広告会社

CM進行表機能を使用する

- ・既存のCM素材の送稿機能に加えて、CM進行表機能の活用を促進するため、追加料金は設定しない。
- ・CM進行表機能の普及後に、送稿機能と合わせた利用実績を確認しつつ、適宜、各社ごとの定額料金の見直しを実施していく予定。

#### ② 制作扱い広告会社

CM進行表機能は使用しない

- ・進行指示を行わず、CM進行表機能を使用しないため、追加料金は発生しない。

## 4. 広告会社向け情報

---

### ▶ 問い合わせ

RadiPos運営事業者：広告EDIセンター

RadiPosトップページ

<https://radipos.jp/>

- ・事前登録が必要な「広告事業者コード」の確認、発番申請の案内
- ・会社登録、ユーザー登録などの案内
- ・操作方法に関する「チュートリアル(練習問題)」など

問い合わせメール

[radipos@ad-edi.com](mailto:radipos@ad-edi.com)

- ・料金・請求・登録変更等について

## 5. 利用開始に向けて

---

### ▶ ラジオCM素材搬入基準の見直し【2020年1月改訂版】

改訂ポイント：

#### ①CM進行(媒体扱い広告会社)※7P

##### (1)CM素材・**CM進行表**搬入

制作会社、制作担当広告会社によってアップロードされたCM素材に対し、媒体担当広告会社(進行担当)は、正しく放送局を指定し、**CM素材とCM進行表**をラジオCMオンライン送稿システムにて締め切り日までに搬入指示をしてください。

#### ②CM進行表統一様式※10～17P

各ページ、CMオンライン運用に伴い、一部記載を変更

#### ③CM制作※3P

10桁CMコードの説明を追加

【日本広告業協会】 [https://www.jaaa.ne.jp/2018/11/radio\\_cm/](https://www.jaaa.ne.jp/2018/11/radio_cm/)

【日本民間放送連盟】 <https://www.j-ba.or.jp/category/references/jba101574>

# 5. 利用開始に向けて

画面イメージ：〈進行表の新規作成〉 広告会社が起点となる基本フロー

## ① ログイン



搬入局設定メニューを選択、  
《進行表メニュー》をクリック

## ② 番組・キャンペーン一覧



《進行案件作成》をクリック

※従来資料のBパターン(web入力)を先行導入し、Aパターン(PDFファイル添付)を追加



## 5. 利用開始に向けて

---

### ▶ 進行表テストメールの配信(放送局)

4月のスタート前に進行表受信のテストメールを配信

- ・想定時期： 3月中旬
- ・対象： 放送局全局

→ 広告EDIセンターから放送局へ進行表受信のテストメールを配信。  
ダウンロード作業開始前に、各局の進行表メールの受信を  
確認する

4月には全ての放送局が  
進行表をオンラインで受信可能に

## 6. まとめ

---

### ▶ 進行表オンライン化の、その次へ

＜進行表オンライン化の普及・定着＞

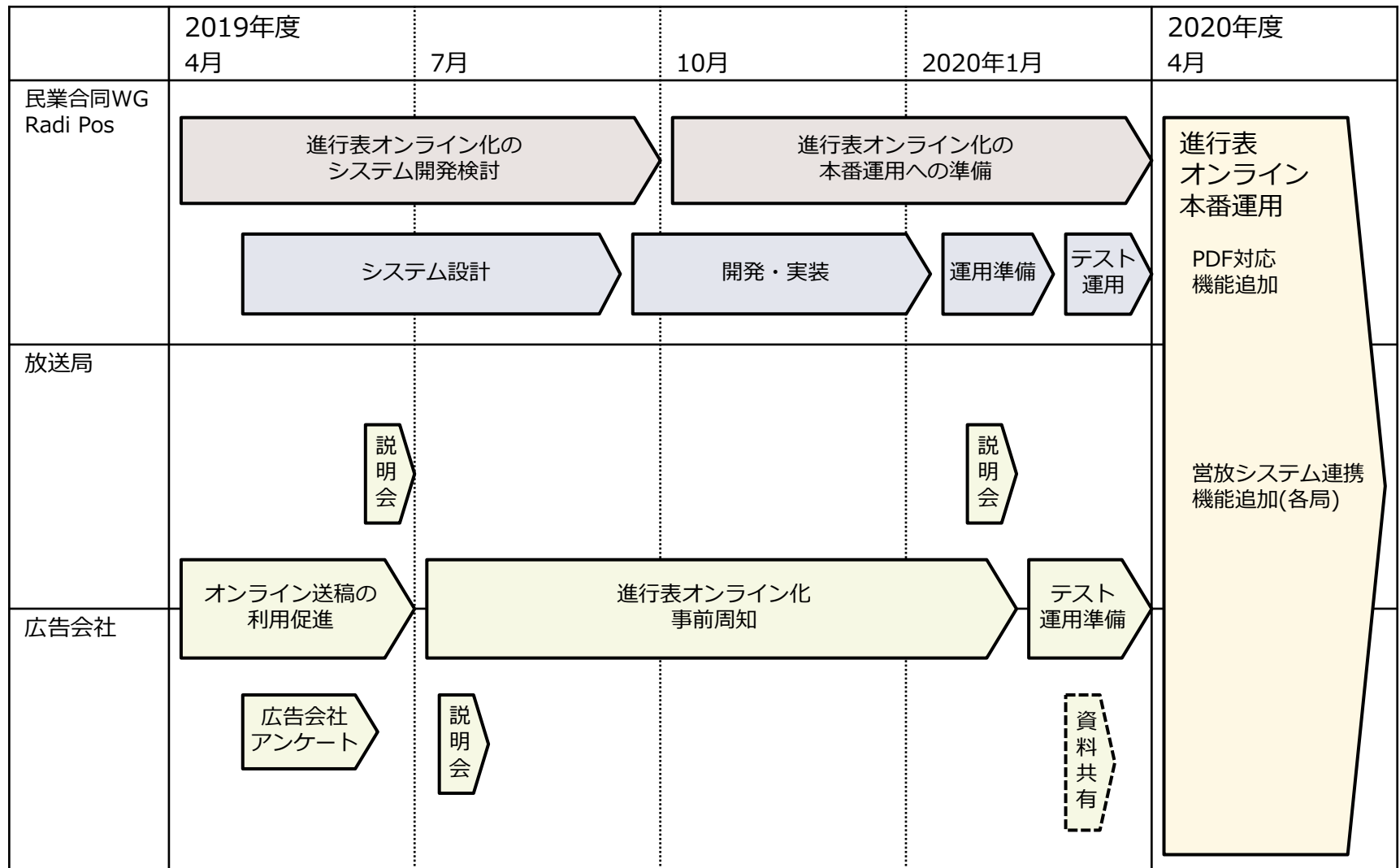
- ・2020年4月の導入以降、説明会など全国への周知活動
- ・ペーパーレス運用への移行による業務効率化の推進

＜更なるバージョンアップ＞

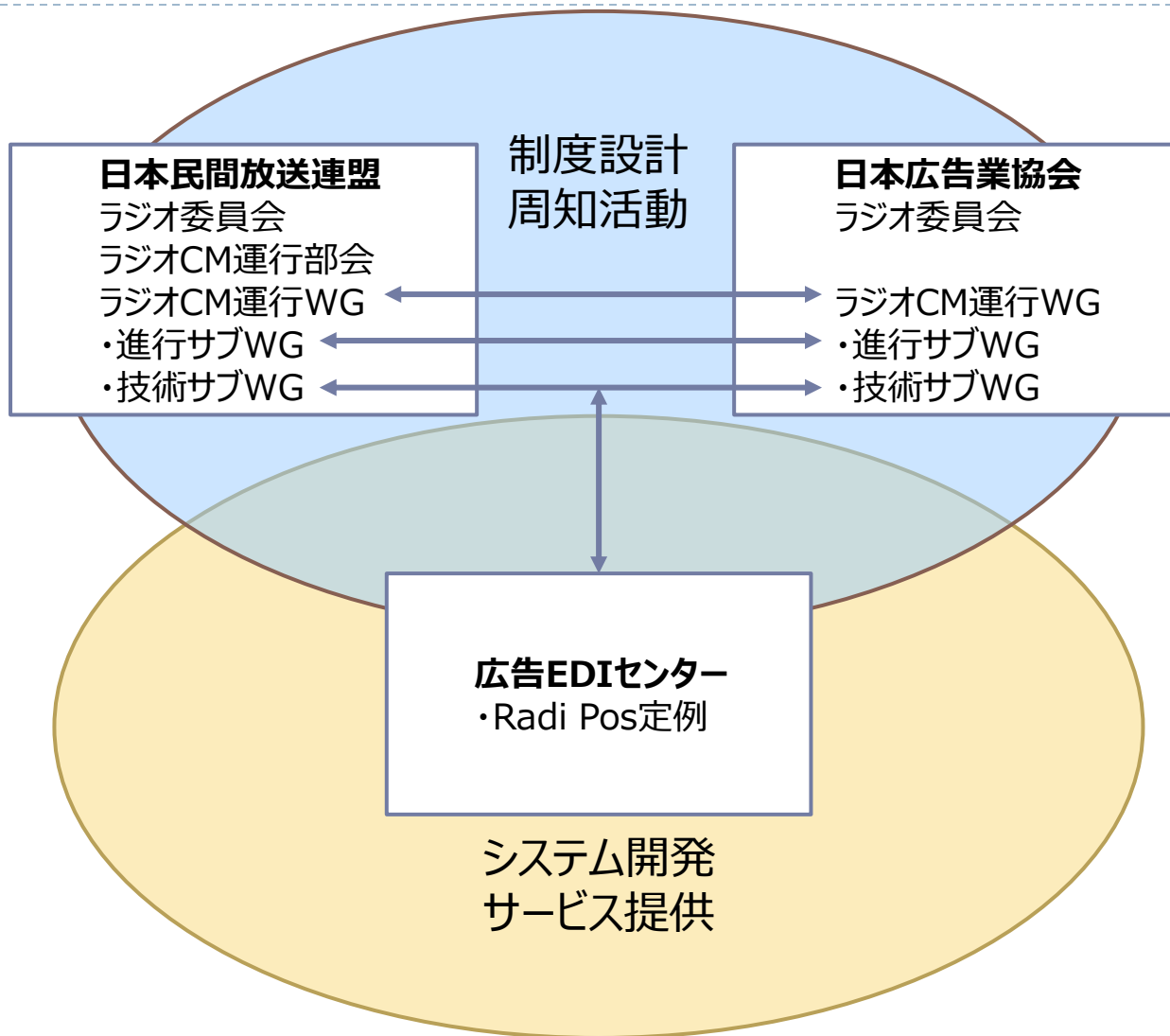
- ・BWF-Jフォーマットの見直し、ノンモンなどによるデジタル対応
- ・番組/CMのラウドネス値設定による音量バラツキの解決
- ・CM制作から放送確認まで、共通コード運用の拡張と略号の解消

ラジオ広告の更なる発展へ  
次は“Radi Pos 3.0”です！

# スケジュール<参考>



# 体制図



---



Radio CM Post Service  
**Radi Pos**  
ラジオCM オンライン送稿システム